

平成 22 年度以降に総務省において実施する主要な政策ごとの目標設定等について（平成 22 年度目標設定表）

分野	施策 (主要な政策)	下位レベルの施策	評価を行うに当たっての主な観点	参考
国民生活と安心・安全	【政策 19】 公的統計の体系的な整備・提供 【基本目標】 公的統計の体系的かつ効率的な整備・提供を推進する。特に、平成21年4月に全面施行された統計法（平成19年法律第53号）の適切な運用及び平成21年3月に閣議決定された「公的統計の整備に関する基本的な計画」に掲げられた施策を着実に推進する。また、統計需要や調査環境の変化に応じた調査の改善について検討する。 【評価方式】 総合評価方式	統計行政に関する企画立案及び調整並びに国際協力の推進	各府省におけるオーダーメイド集計及び匿名データの提供に供する統計調査数 【目標：平成22年度末時点で21年度末実績の2倍】 【目標年度：平成22年度】 【現況：5調査（21年度末時点）】	60年ぶりに全面改正された統計法（平成19年法律第53号、以下「法」という）で新設された統計の二次利用（オーダーメイド集計（法34条）及び匿名データ（法第36条））制度の推進を一層図る観点から設定。
			オーダーメイド集計及び匿名データの研究者等への提供実績 【目標：平成22年度末時点で21年度末実績の2倍】 【目標年度：平成22年度】 【現況：18件（21年度末時点）】	
			「公的統計の整備に関する基本的な計画」に掲げられた施策の推進状況	
			国が行う統計調査の審査による改善状況	
		統計調査の円滑な実施のための体制及び国民の協力の確保	統計に関する国際協力の推進状況	統計調査の円滑な実施のための体制の確保を図る観点から、過去の実績等を勘案して設定。
			地方公共団体の職員及び登録調査員を対象にした研修の満足度 （地方公共団体の職員研修） 【目標(値)：90%】 【目標年度：平成22年度】 【現況：88.9%（100.0%）（21年度）】※ （登録調査員中央研修） 【目標(値)：90%】 【目標年度：平成22年度】 【現況：86.9%（99.1%）（21年度）】※	

分野	施策 (主要な政策)		評価を行うに当たっての主な観点	参考										
	下位レベルの施策													
	【評価実施年度】 <table><tr><td>H20</td><td>—</td></tr><tr><td>H21</td><td>実施済</td></tr><tr><td>H22</td><td>—</td></tr><tr><td>H23</td><td>○</td></tr><tr><td>H24</td><td>—</td></tr></table> (第3期基本計画期間中)	H20	—	H21	実施済	H22	—	H23	○	H24	—		(地域ブロック別登録調査員研修) 【目標(値)：90%】 【目標年度：平成22年度】 【現況：91.3% (98.9%) (20年度)】※ ※ () 内は無回答を除いた値	
		H20	—											
		H21	実施済											
		H22	—											
		H23	○											
H24	—													
統計調査員任命数に占める登録調査員の割合 【目標(値)：70%】 【目標年度：平成22年度】 【現況：64.4% (20年度)】														
統計データグラフフェアの入場者を対象にしたアンケートにおける「今後統計調査に協力する」旨の回答をした者の割合 【目標(値)：85%】 【目標年度：平成22年度】 【現況：82.0% (88.8%) (21年度)】※ ※ () 内は無回答を除いた値														
国勢の基本に関する統計の作成	統計調査の実施状況													
	統計需要や調査環境の変化に応じた調査の改善の検討状況													
	統計情報の的確な提供	統計調査結果等の提供状況 (統計局・政策統括官(統計基準担当)・統計研修所ホームページ(統計局等ホームページ)アクセス件数)※ 【目標(値)：年間6,750万件】 【目標年度：平成22年度】	統計調査結果の提供状況に係る各指標については、統計情報の的確な提供を実施するため、各年度における情報提供の量及びその利用状況を把握し検証を行うものであり、その目標値は、過去の											

分野	施策 (主要な政策)		評価を行うに当たっての主な観点	参考
		下位レベルの施策		
			【現況：・統計局等ホームページアクセス実績（平成21年4月～11月平均を年換算）6,484万件の4%増】 （「政府統計の総合窓口(e-Stat)」の総務省所管統計調査の統計表等へのアクセス件数） 【目標(値)：年間1,050万件】 【目標年度：平成22年度】 【現況：e-Stat の総務省所管統計の統計表等へのアクセス実績（平成20年4月～21年11月の月間平均82万件）の7%増】 （総合統計書の刊行） 【目標(値)：年刊5冊、月刊1冊】 【目標年度：平成22年度】 【現況：年刊5冊、月刊1冊(平成21年度)】 ●年刊：5冊 ・日本統計年鑑 ・日本の統計 ・世界の統計 ・Statistical Handbook of Japan ・ポケット統計情報(PSI)年報 ●月刊：1冊・PSI月報	実績又は本年度のこれまでの実績を勘案したものである。 ※トップページを経由しないアクセスが多いため、平成22年度からは従来のトップページのアクセス数から総ページのアクセス数を目標として設定。

※下位レベルの施策「統計情報の的確な提供」に関する昨年度の目標「e-Stat を通じて統計表の提出が可能な総務省所管統計数」については、平成21年度で目標を達成したので今回削除した。